

石見神楽

浜田の人の生活には神楽が根付いています。みんな本当に神楽が大好き。おじいちゃんおばあちゃんはもちろん、保育園に通う子供まで、神楽をやっていると聞くと嬉々として見にいきます。そんな神楽のこと、少しだけご紹介。

石見神楽の特徴

せつかちな石見人の気性を表しているとも言われているリズムの速さが最大の特徴です。

また、衣装は全て縫い子さんによる手作り。「社中」と呼ばれる地域の神楽団それぞれの個性が生かされた豪華なもの、1着が何百万円もするそう。面も「石州和紙」と呼ばれる地元の特産品で作られています。

秋祭りの時期には、各地の神社の境内で、夜を徹して舞う「奉納夜神楽」が行われるのも面白いところ。子供達は夜中の神楽を見るために、長めのお昼寝をしてのぞみます。



主要演目

見る機会の多い演目について、とくても簡単にご紹介。

●大蛇（おろち）

子供の頃に一度は読んだことのある「やまたのおろち」の物語。大蛇のうねる姿が子供達にも大人気の演目です。

●鍾馗（しゅうき）

病に倒れた唐の皇帝・玄宗。その夢の中で、鍾馗が疫神を退治するときの物語。病難除けを祈禱する舞のひとつです。

●恵比須（えびす）

七福神の一人である恵比須様が、浜辺で釣りをする様子を舞います。とても縁起のいい踊りなので、結婚式などで舞われることも多いです。



見られる場所

各地の秋祭り以外でも、以下の場所であれば日中に見ることが出来ます。

●道の駅 ゆうひパーク浜田

浜田市原井町1203-1
TEL 0855-2308000

<http://www.city.hamada.shimane.jp/kankou/shisetsu/yuuhi.htm>

第2・4日曜日

午後1時～午後3時上演

●しまねお魚センター

浜田市原井町3050-46
TEL 0855-2305500

<http://www.galilei.ne.jp/access/sea/simaneo/event.html>

第1・3日曜日

午後1時～午後3時上演



記事 山本美穂子

出身地：奈良市
以前住んでいた所：和歌山・兵庫・北海道・愛媛・広島他多数
関西育ち。転勤経験 12 回目のベテランです。

浜田のお祭り

浜田でもさまざまなお祭りがありますが、規模の大きなものをご紹介します。

浜っ子春祭り&夏祭り ◆◆◆

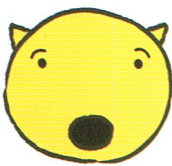
浜田市で一番大きなお祭り。春祭りとGWのはじめ頃、夏祭りは8月上旬に行われます。春祭りの目玉は大名行列。奴隊や三太鼓の江戸時代の衣装に身を包んで、市内を練り歩きます。

夏祭りはなんといっても花火大会。観覧席となる浜田漁港近辺から比較的近い距離で打ち上げられるので、迫力満点。ただし、子供達は大きな音にびっくりにしちゃうかも。

BB大鍋フェスティバル ◆◆◆

「びーびー」とは、小さい子供達が使う方言で「魚」のこと。さらに「Beautiful Beach」の頭文字をかけて名付けられました。毎年11月3日の文化の日には浜田漁港で開かれるイベントです。

このイベントのテーマは、「地元・石見の味」。メインとなるのは、北前船をイメージして作られた船形の中に、直径2メートルの大鍋を置き、浜田の海の幸・山の幸を入れて味噌仕立てで作った鍋です。その数、5000食分！石見神楽の上演もある、楽しいイベントです。



記事 松原明子

出身地：長崎県
以前住んでいた所：上越市
島根に来て10年ですが、いまだに知らないことがたくさんです。